



青地梅に孔雀羽模様着物



茶地小花に蘭模様着物

「時の花」とは、その時節にふさわしい四季折々の花のことを指します。5月の連休の頃は七十二候の上でも「牡丹華(ぼたんはなさく)」(4月30日-5月4日)頃、須坂クラシック美術館の庭でも大輪の牡丹の花が開く、牡丹の花の季節です。

岡信孝画伯にとって牡丹の花は特別な花です。平成29年10月の『岡信孝記念展示室』オープンに合わせて須坂クラシック美術館の庭に植樹した牡丹と、土蔵を彩る牡丹の画の共演をお楽しみください。

あわせて、岡コレクションより牡丹や花をモチーフとしたアンティーク着物も展示します。

花びらの重なり、そして絹布の重なりをご覧ください。



『善光寺本坊大本願天井画集』平成9年美術年鑑社発行

「描いても描いても尽きない、美しいだけではない魅力が牡丹にあります。いつ描いても新鮮な感動をおぼえる花です。完成というものが無いのが画の道といえます。未完成でもいいから前作を僅かでも越える牡丹を描くためにスケッチ・写生を重ねていきたいと思っております。」



墨牡丹

岡 信孝 画伯

日本画家。1932年1月23日生、川崎市出身、横浜市在住。

1950年、祖父である川端龍子の主宰する青龍社に入り画家としての経験を積む。1966年、龍子の没後、青龍社は解散、以後無所属となり精力的に個展活動を展開する。義父に濱田庄司。信州へのゆかりは深く、善光寺大本願へ天井画と襖絵を描き寄贈している。

他 増上寺光摂殿天井画及び襖絵制作。大英博物館に神楽面寄贈。



昔から着物へ風を通し、保存管理にとめてきた「虫干し」。

当館収蔵のアンティーク着物で再現いたします。約50着の着物を間近でご覧いただける機会です。ぜひ、先人の生活の知恵を感じてみてください。

アンティークきもの

春の大虫干し会

令和6年 5/3(金祝) 4(土)

※午前9時より着物の飾りつけの様子を、午後3時より着物の片付けの様子をご覧ください。
※雨天の場合は展示を縮小または中止します。
※当日の朝までにSNS等でご案内いたします。

着物を
お召しの方は
入館無料

須坂高校室内楽部による演奏会

5/3 [金祝] ①10:30~②11:30~
参加費無料(別途入館料必要)
アンティーク着物の虫干しを背景に須坂高校室内楽部による演奏会を開催します。奏者も着物姿で演奏します。着物と楽器のハーモニーをお楽しみください。



鈴木社中お茶席

5/4 [土] ①10:00~15:00
参加費:400円(別途入館料必要)
鈴木社中(石州流)の皆様にお茶を点てていただきます。お気軽にご参加ください。(一席45分程度)お茶菓子は市内の老舗和菓子屋の練り切りをご用意します。



香り袋作り

5/3 [金祝] 5/4 [土] 10:00~15:00
参加費:500円(別途入館料必要)
通年開催している香り袋作りを虫干しを眺めながら体験できます。10種類の香りを合わせて、絹の袋に詰めて、オリジナル香り袋を作ってみませんか。



岡 信孝 コレクション
須坂クラシック美術館
SUZAKA CLASSIC MUSEUM

〒382-0087 長野県須坂市大字須坂371番地6
TEL/FAX 026-246-6474
メールアドレス classic@culture-suzaka.or.jp
指定管理者 一般財団法人須坂市文化振興事業団

展示会情報や虫干しの状況をお知らせします。他SNSもチェック!



アクセス◎須坂長野東ICより5km(お車で約10分) ◎R長野駅より長野電鉄特急15分 須坂駅下車 徒歩7分

※市営駐車場へ停めてご来館された方には2時間分の無料券をお渡ししております。

着物をお召しの方2割引(『春の大虫干し会』の二日間は入館無料)

